

保健体育専門領域の紹介

Physical Education, Health Science, Exercise Science & Physical Science

保健体育専門領域について

保健体育は、子どもの健康，発育・発達，運動，スポーツに関連する諸現象に対して社会学，生理学，運動学，保健学，教育学などの幅広い立場から物事を考え，解決していく領域です。私たちは，皆さんに以下のような専門科目を用意し，子どもが生き生きと活動できる場を提供できるような先生を育てたいと思っています。

保健体育専門領域での学び ※◎は必修，○は選択必修または選択

体育実技：様々な実技種目の指導法や技能を学びます

必修実技：◎陸上競技 ◎器械運動 ◎ダンス

選択必修実技：以下の《領域》からそれぞれ1種目以上選択

《球技領域》○バスケットボール ○テニス ○ソフトボール

《武道領域》○柔道 ○剣道

《野外運動等領域》○水泳 ○スキー（野外活動含む） ○遠泳（野外活動含む）

体育学など：体育の原理や法則を心理学・社会学の視点から探究します（1科目以上選択）

○体育心理学 ○体育社会学

運動学など：運動の原理や法則を科学的に追求します

◎運動方法学 ○体力科学 ○バイオメカニクス ○トレーニング論

運動生理学など：生体の活動を，筋-神経，呼吸・心臓循環，代謝，体温，内分泌などの視点から理解します

◎運動生理学 ○栄養学

衛生学など：様々な年齢，地域，社会における疾病の予防，健康維持について考えます

◎衛生・公衆衛生学

学校保健など：子どもの健康の保持増進を図るために必要な科学的な知見を得ます

◎学校保健・小児保健 ○健康教育 ○健康社会学 ○健康管理学

○安全教育・救急処置

体育科教育法：中学校／高等学校の保健体育の授業

づくりについて学びます

◎中等教科教育法（保健体育Ⅰ）

◎中等教科教育法（保健体育Ⅱ）

◎中等教科教育法（保健体育Ⅲ）

◎中等教科教育法（保健体育Ⅳ）



保健体育専門領域のスタッフ



教員名	担当授業科目及び研究テーマ
田中 英登	運動生理学, 公衆衛生学, 安全教育・救急処置, テニス, ソフトボール 研究テーマ: 「子供、成人及び高齢者の生活習慣・生活環境とからだの変化」「熱中症の予防に関する総合的研究」「身体疲労回復法の研究」など
木村 昌彦	柔道, 体力科学, 体育心理学, 中等保健体育科教育法 B 研究テーマ: 「武道必修化における安全指導」「加齢に伴う筋出力の発揮様式」など
伊藤 信之	陸上競技, トレーニング論, バイオメカニクス 研究テーマ: 「スポーツと教育の中でのコーチングについての研究・実践」「陸上競技指導法」など
梅澤 秋久	初等体育科教育法, 中等体育科教育法 D, 器械運動, スキー (野外活動含む) 研究テーマ: 「体育における学び合いの研究」「真正の共生体育の在り方」など
物部 博文	学校保健・小児保健, 健康教育/健康管理学(隔年開講), 中等保健体育科教育法 C, 水泳 研究テーマ: 「健康にかかわる人間の行動に関する研究」「保健の授業に関連する研究」「保健・安全に関わる教員の資質・能力に関する研究」など
山崎 朱音	初等体育科教育法, 小教専体育 (表現運動), 中等体育科教育法, ダンス 研究テーマ: 「創作ダンスにおける動きをみる視点」「表現活動を通じた多様な学びを保障する教科連携カリキュラム」

